

はいすい見張り版

年末特別企画

大掃除と一緒にやってみよう！

実験室の安全点検 5つのチェックポイント

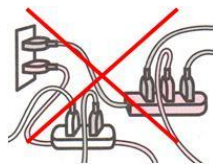
2012 年も、残すところ 1 か月となりました。年末の恒例行事と言えば大掃除ですね。今回は、年末特別企画として、『大掃除と一緒にやってみよう！ 実験室の安全点検 5つのチェックポイント』をご紹介します。いつもの大掃除にひと手間加えるだけで、実験室の安全性がグッと向上するポイントを集めてみました。皆さま、是非チェックしてみてください。

★ポイント1 「転倒注意！ ケーブル&コード類」

パソコンや機器のケーブルに、延長コード。実験室には多くのコード類が存在します。これらのコード類を、無造作に床に転がしていませんか？ 床転がし配線は、転倒事故の原因になります。コード類は、通行や作業の邪魔にならない天井などに配置するのがベストです。やむなく床を這わす場合には、カバーやテープなどでしっかりと固定しましょう。

★ポイント2 「使い過ぎ注意！ たこ足配線」

実験室には、電源を必要とする機器類が多数存在するため、「たこ足配線」を余儀なくされている部屋も多いかと思えます。たこ足配線は、コンセントに過剰な負荷がかかり、発熱や発火の原因となりますので、できる限り避けましょう。なお、差込口の数以内の電気機器しか使っていないくても、定格容量を超える場合もありますので、注意が必要です。また、差し込み口にたまった埃も発火の原因となります。大掃除の際は、届きにくい場所にあるコンセントの掃除もお忘れなく！



★ポイント3 「整理整頓・厳重管理！ 薬品類」

薬品類を置いている実験室は、大掃除と一緒に、薬品庫の整理整頓も手掛けてみましょう。古くなった薬品、不要な薬品を処分することで、薬品庫の使い勝手もアップするかもしれません。また、薬品類の管理が適正かどうか、併せてチェックしましょう。毒物・劇物については、保管庫の施錠と、使用記録が不可欠です。



★ポイント4 「転がし厳禁！ 高圧ガス容器」

窒素や酸素、二酸化炭素などの高圧ガス容器を置いている実験室では、これらの容器が正しく設置されているか、確認してみましょう。高圧ガス容器は、床に固定された専用のスタンドに、2 か所で固定する必要があります。意外と見落としがちなのが、スタンドの固定です。大掃除の際に、忘れずに確認してみましょう。固定が不十分だと、地震など万一の際にガス容器が転倒し、非常に危険です。なお、不要になった容器は放置せず、速やかに納入業者に引き取ってもらいましょう。



★ポイント5 「備えあれば憂いなし！ 災害対策」

皆さまの実験室では、災害への備えは万全ですか？ 災害はいつ発生するか分かりません。万一の際の被害を少しでも軽減し、速やかな避難を可能にするためには、日ごろの備えが不可欠です。

①転倒防止：固定

地震の際に注意しなければならないのが、棚などの転倒です。下敷きになる危険性だけでなく、倒れたものが通路やドアを塞ぎ、脱出できなくなる恐れがあります。棚の転倒を防止するためには、突っ張り棒や転倒防止金具の設置が有効です。また、ドア付近に倒れやすいものを置かない工夫も重要です。

②落下防止：整頓

転倒だけでなく、高所からの物の落下にも注意を払う必要があります。薬品やガラス器具などを収納している棚には、落下防止柵を設置すると、万一の際の落下や破損が軽減できます。小物などはトレーを使うと上手く収納できます。また、棚の上に積み上げた空き箱などは、大掃除の機会に片付けましょう。部屋もスッキリ、安全度もアップ。まさに一石二鳥です。



落下防止柵+トレーの活用で上手に整頓

大掃除は、細部に目を配ったり、大きなものを動かしたりすることも多く、安全点検には絶好の機会です。安全で快適な環境づくりのために、ぜひ取り組んでみてはいかがでしょうか？

【お断り】『短期集中連載 MSDS のススメ』はお休みします。ご了承ください。

☀ 無機系廃液処理施設 ただいま公開中！

先月号の紙面でもお知らせしたとおり、12月3日（月）から7日（金）まで、排水処理施設の無機系廃液処理施設において、皆さまからお預かりした無機系廃液を、無害化する作業が行われています。

作業の様子を皆さまにご覧いただくために、作業期間中は、施設を開放しています。この機会に、廃液処理の現場を体験してみたいかがでしょうか。見学をご希望の方は、お手数ですが事前に排水処理施設（内線 5137）にご連絡ください。スタッフ一同、皆さまのお越しをお待ちしています。



排水処理施設 無機系廃液処理施設は、吉田地区の正門の南側にあります。

☀ pH 異常発生回数 2012 年 11 月分 結果発表！

11 月中には、農学部本館、理学部本館（吉田）で各 2 回、総合研究棟、理学部 3 号館（吉田）、共同研究開発棟（常盤）、基礎研究棟、共同研究棟（小串）で各 1 回の、合計 9 回の pH 異常が発生しました。これは、今年度最多（10 回）を記録した 9 月の結果に迫る、不本意な記録です。11 月中に発生した異常のほとんどは、非常に軽微なものでした。これらは、

皆さまのほんの少しの注意で防ぐことができます。今一步の努力とご協力を、よろしく申し上げます。

また、例年、12 月は pH 異常が多発する傾向にあります。大掃除などで薬品や廃液の片づけをする場合は、不用意に流しに捨てることのないよう、ご注意ください。廃液類の適切な処理方法が分からない場合は、排水処理施設にお尋ねください。

吉田地区			常盤地区			小串地区		
建物名	11月 (回)	年度計 (回)	建物名	11月 (回)	年度計 (回)	建物名	11月 (回)	年度計 (回)
農学部本館	2	7	工学部本館	0	2	臨床研究棟	0	0
総合研究棟	1	2	共同研究開発棟	1	2	臨床実験研究棟	0	0
農・解剖棟	0	3	先端研究棟	0	1	基礎研究棟	1	2
理・3号館	1	2	ビジネス・1棟	0	0	医学部本館	0	0
理学部本館	2	9	電気電子棟	0	0	共同研究棟	1	1
教育学部	0	1	総合研究棟	0	2	総合研究棟	0	0
共通教育棟	0	0	環境共生系棟	0	5	保健学科棟	0	1
排水処理施設	0	0						
動物医療C	0	1						
吉田地区合計		25	常盤地区合計		12	小串地区合計		4

☀ 12・1 月の廃液回収情報

- ◆ 12 月 4 日（火） 10：30～11：30 吉田地区 有機系廃液回収（於：排水処理施設）
- ◆ 12 月 21 日（金） 14：00～15：00 小串地区 廃液回収（於：小串地区廃棄物倉庫前）
- ◆ 1 月 15 日（火） 13：30～14：30 吉田地区 無機系廃液回収（於：排水処理施設）

山口大学 大学研究推進機構 総合科学実験センター 排水処理施設

TEL：083-933-5137(内線:5137 & 6137), 0836-85-3064(内線:3064)

E-mail：haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL：http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

排水処理施設および『はいすい見張り版』へのご意見・ご感想をお待ちしております・・・